



秋庭 繁 議員



### ワクチン接種と無料のPCR検査の拡充について

**問** 古河市は、県内でクラスター件数が1番で感染者数は4番目である。「コロナ感染をどう防ぐか」という議論、対策が取られたのか疑問だ。今後の第6波ではワクチン接種とPCR検査で「感染の早期発見・保護で感染拡大を防ぐ」流れになっている。無料PCR検査を1回限りでなく、回数制限を撤廃すべきでないか。

**答（市長）** 市としても、市民に精神的な安心安全という部分も含めて検証し、回数制限についても経過を見て、場合によっては撤廃も考えていきたい。

### 福祉灯油について

**問** 原油高騰に、政府も自治体が福祉灯油を実施した場合の特別交付税措置を明言。市は、高齢世帯などに福祉灯油などの検討ができないか。

**答（市長）** 先進地事例は、ほとんど寒冷地であり、命に関わるという判断だと推測する。市としては今後も全市民、あるいは生活困窮者にきちんと生活を成り立たせることができるような施策展開を進めていく。

### 違法・危険な産廃残土の撤去について

**問** 県の調査で、市内3カ所を危険箇所としている。残土の調査と撤去等今後の対応について伺う。

**答（市民部長）** 残土等の不法投棄等については、地域住民の通報が重要な情報源となっている。市民からの連絡をいただきながら、積極的に対応していきたい。



民家に迫った危険な盛土



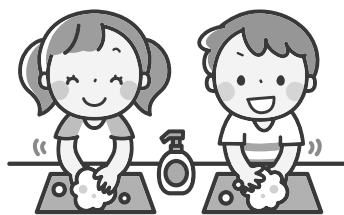
小山 高正 議員



### 教育について

**問** 学校手洗い場蛇口について①非接触型自動水栓は停電時に水は出るのか。また停電時手動モードの有無について②自動水栓とハンドルタイプで感染症リスクに差は出るのか③既存水栓をレバー式への交換を提案する。また、給食費未納問題について、④給食費未納をなくすため、就学援助制度の活用や児童手当からの差し引きを求めるが見解を伺う。

**答（教育部長）** ①現在設置の水栓は、停電時には水が出なくなる仕様であり、手動モードへの切り替えもできない。②水栓の仕様による感染リスクに関する具体的なデータは見当たらない。③大規模改修時には、災害時を考慮して自動水栓と手動水栓の併用を検討していきたい。④給食費のシステム導入と併せて、児童手当から給食費を差し引くことができるよう検討している。



### 市民生活の向上について

**問** 業務の効率化における①業

務自動化の費用対効果について②コガノイロで避難所混雑状況を公表できるか。次に人権に配慮した投票所の運営について③市内の投票所で障がいのある方へ合理的配慮に欠けた対応があったが今後の対策について伺う。

**答（企画政策部長）** ①作業時間はおおむね50%削減できている。自動化により、人為的な入力ミスがなくなるなど副次的な効果もあり、費用対効果は高いと判断している。②今後、避難周知ができるようにしていきたい。

**答（選挙管理委員会書記長）** ③次回からの投票事務説明会において、補助の仕方や車椅子利用者への対応方法等を丁寧に説明する。また、担当部局と連携し、職員の意識向上に努めたい。